

## 人事部門での一元管理化

1  
コンプライアンス  
リスクの未然防止

- 課題** 派遣契約管理は就業先の部署に任せているため、人事部門での把握ができていない。  
就業先部署でコンプライアンスに則った管理ができていないのか不安がある。
- 解決策** 【利用機能】 契約管理・勤怠管理  
就業先部署で決定した契約内容を人事部門が承認。契約内容の把握とコントロールを実施。  
法定帳票は Re-Quest の電子帳票を利用。
- 効果** 書類の可視化により、情報共有とリアルタイムのチェックが実施できるようになった。  
紙の書類の転送がなくなり、就業先部署と関連部門の手間軽減と時間の短縮が図れ、業務効率化につながった。

コンプライアンス強化

HRマネジメント強化

コスト削減

## 派遣管理業務の効率化

2  
人材管理業務の  
効率化

- 課題** 人事部門が、全社の派遣スタッフの契約や勤怠状況を管理するため、就業先部署から情報を入手するのに手間がかかる。また、就業先部署を経由して請求処理部門に請求書が到着するため請求処理にも手間と時間がかかる。
- 解決策** 【利用機能】 契約管理・勤怠管理、請求管理  
契約書と請求書の電子帳票機能を利用。可視化を図り、紙の転送処理を廃止
- 効果** 書類の可視化により、情報共有とリアルタイムのチェックが実施できるようになった。  
紙の書類の転送がなくなり、就業先部署と関連部門の手間軽減と時間の短縮が図れ、業務効率化につながった。

業務効率化

コスト削減

## ベンダーコントロールの適正化

HRマネジメントの  
強化

**課題** 取り引きしている派遣会社数が多く、各社のコンプライアンスの考え方や料金設定にばらつきがあり、調整や管理に手間がかかっている。適正な派遣管理をしてくれる派遣会社を選定し適正化を図りたいが、客観的なデータがない。

**解決策** 【利用機能】見積管理・契約管理・勤怠管理・レポート

Re-Quest から抽出した実績データを派遣会社評価の参考データとして利用する。

【Re-Quest から取得できるデータの例】

- ・見積から採用決定までの所要日数
- ・派遣スタッフ紹介率、決定率
- ・契約の評価
- ・派遣料金
- ・派遣スタッフの就業月数
- ・勤務時間数（時間外・内）

**効果** 実績データを分析し派遣会社評価を実施したことにより、派遣会社のパフォーマンスが向上した。データを可視化し問題点を把握することにより、派遣スタッフの継続就業率向上にもつながり、結果としてHR管理業務の業務効率、間接コスト削減につながった。

HRマネジメント強化

コスト削減

## 直接雇用者の勤怠管理ツール

システム利用料は  
無料

**課題** 自由化の抵触日を迎えるスタッフをアルバイト・パートに切り替えた時に管理する仕組みやツールがない。社員用のシステムをカスタマイズするには、費用と時間がかかる。

**解決策** 【利用機能】直接雇用管理機能（無料） ※顧客マスターデータの登録は企業様で実施

**効果** マスターの登録や契約情報の登録を行えば即無料で利用できるので、システム導入のための費用と準備の時間を省くことができた。また、派遣と同一のツールを利用することにより、勤怠承認者や直接雇用スタッフはストレスなくスムーズに利用開始できた。

コスト削減